

タイトル 「学校紹介・ICT 機器の整備と利活用について」
 講演者 PTA 会長 武藤 純和

学校名 神奈川県立菅高等学校 P T A

研究テーマ 「授業での活用・学校行事イベントの共有・PTA 活動での活用」

1 はじめに

これより、菅高等学校の学校紹介並びに ICT 機器の整備と利活用について、その中でも、『授業での活用』、『学校行事イベントの共有』、『PTA 活動での活用』について、紹介いたします。

(1) 学校概要

菅高等学校は 1983 年に開校し、今年、創立 40 周年を迎えることが出来ました。只今、実行委員会を立ち上げ記念行事の開催に向けて準備中です。

本校は、神奈川県教育委員会より、平成 28 年度から令和 6 年度まで、『確かな学力育成推進校』の指定を受けております。また、県立高校改革実施計画第 3 期にて本校は新たに『インクルーシブ教育実践推進校』に指定され、令和 6 年度から知的障害のある生徒が 1 学年あたり 20 名程度入学しすべての生徒に対する支援を一層充実させつつ、インクルーシブ教育の推進に取り組んでいくこととなりました。

(2) 通学

本校は南武線、京王線の稲田堤駅と小田急線



読売ランド前駅との丘の上にあります各駅から徒歩で 20 分程度、バス利用で 10 分以内にあります。自転車で通学する生徒は約 200 名で全体の 2 割ほどです。また、通学時間においては約 7 割が 1 時間以内となっております。校舎の裏手には『読売ジャイアンツ 2 軍寮』がありまた、真裏には『生田スタジオ』があります。

最寄駅	徒歩	バス利用			
		乗車	下車	乗車時間	徒歩
小田急線 読売ランド前駅	20分	読売ランド前	南菅中学校	5分	2分
南武線 稲田堤駅	20分	城下	西菅団地	5分	2分
京王相模原線 京王稲田堤駅	20分		南菅中学校	5分	2分

・徒歩通学・・・約60名

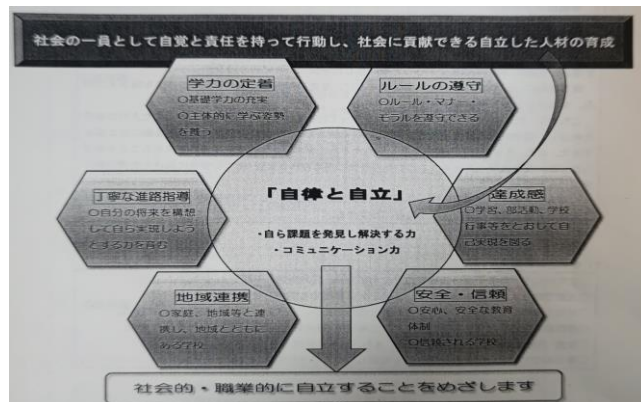
・自転車通学通学・・・約200名

通学時間

30分以内	約220名
30分～1時間	約490名
1時間～1時間30分	約300名

(3) 教育方針、特色

本校は『社会の一員として自覚と責任を持って行動し、社会に貢献できる自立した人材の育成』に取り組んでおります。『自律と自立』を養うために、学力の定着・ルールへの順守・達成感・安全と信頼・地域連携・丁寧な進路指導から成るグランドデザインを掲げ、社会的・職業的に自立することを目指します。



●小集団習熟度別授業

英語と数学では2クラスを習熟度別に3クラスに分けて授業を行っています。これにより、生徒一人ひとりの課題点を明確にして、きめ細かな学習指導を行っています。

●ティームティーチング

英語、情報、家庭科、総合的な探究の授業において個々に応じた指導の充実を図っています。

●菅塾（講習・補習）

得意科目を伸ばし、不得意科目を克服するために、菅塾でテスト前補習や長期休業中の講習を実施しています。

学生たちは、一人ひとりにあった学習機会のもと『確かな学力』を身に付け、ルールを守り、のびやかに学生生活を送っております。学生と教員との距離が近いのも、本校の特色と言えるでしょう。

(4) 制服

本校の制服は、『菅ブルー』と呼ばれているカラーのワイシャツと、紺のブレザーがさわやかにコーディネートされています。さわやかなブルーのワイシャツは可愛いと、本校の生徒のみならず、他校の生徒からも評判です。また、女子はネクタイか、リボンを選ぶことができ、またスラックスの着用も可能です。

(5) 朝読書

生徒は毎朝8:40から10分間、鳥のさえずりだけが聞こえる静寂の中で、好きな本を読むことから一日が始まり、集中力を高めて授業に望んでいます。この10分間、校内には誰もいないかのように静かです。



2 ICT 機器利活用等の教育環境の整備・推進

本校は今年から入学された生徒一人ひとりにクロームブック（PC）を導入し、教育環境の整備を、促進しました。

アプリを活用して、全員同時参加型の授業は、円滑で効率的であると生徒、保護者から好評です。



3 学校行事イベントの共有

コロナの影響で、学校行事イベントは保護者、一般の方の来校はここ数年叶わず、生徒の躍動している様子を、見てもらうことが出来ませんでした。

現在、規制緩和の方向にはありますが、先のことを見据えて、今回、写真の閲覧・購入システムを導入し、『学校行事イベントの共有』を図りました。

広報委員や、写真部が撮影した写真を、保護者は携帯やパソコンなどから、いつでも閲覧・購入でき、写真は後日郵送されます。保護者からとても好評をいただいております。

4 学校行事イベント

(1) 体育祭（6月初旬）

各学年の中で赤、青、緑に分かれ、1年生から3年生が一組になり、力を合わせて競い合います。もっとも盛り上がる種目は、ダンス部が中心で行う各色毎の応援合戦です。色別対抗リレーは1年生から3年生まで順番にバトンをつなぎ、会場全体が色ごとに一致団結する姿は、毎年見ものです。



(2) 文化祭（飛翔祭、10月中旬）

本校の文化祭は「飛翔祭」といいます。年間のイベント行事で一番盛り上がります。各クラス、趣向を凝らした企画で出迎え来場者はとても楽しまれています。好きなコスプレで参加し、後夜祭も軽音楽やダンスパフォーマンスなどで大いに盛り上がります。また、今回はPTA開催でウクライナ人道危機救援金募金を行い、日本赤十字社に寄付させていただきました。



その他、12月・3月において、学年毎に球技大会を開催しています。

5 PTA 活動

PTA は『本部』、『ふれあい委員会』、『成人委員会』、『広報委員会』で構成されています。月に1回、本部役員と各委員会の正副委員長、及び会計で運営委員会を開催しています。また、年に5回、本部役員と各委員会委員で常置委員会を開催しています。

(1) 本部

総会の準備・運営や各委員会によって立案された活動計画の審議や調整を行っています。円滑な運営と、各委員会と相互の連携を図り、学校側との密なコミュニケーションをとりながら、菅高校に通う生徒たちが、『安全で有意義な学校生活』が送れるように、“菅高校応援団”として活動しています。キャッチフレーズは、『菅度（かんど）良好』です。

(2) ふれあい委員会

自転車点検の実施や、ふれあい花壇の花植え、コロナ前の飛翔祭では、カレー販売などを行いました。



ふれあい花壇では、1年を通して色々な花を植え、生徒や来賓の方をお出迎えしています。また、ハロウィンやクリスマス等には、飾り付けをしています。

自転車点検では、プロの業者の方に依頼して自転車通学する生徒の自転車を点検しています。その結果を受けて、整備不良の確認をご家庭にお願いしています。



総勢40名の保護者で、和気あいあいと楽しく活動しています。

(3) 成人委員会

老人ホームでのボランティア活動や多摩遊歩道整備ボランティア活動への参加、イベントの企画などを行っています。

イベントの企画では、保護者同士の親睦を深める事を目的とし、バス研修旅行や講習会を企画しています。



(4) 広報委員会

校内外に配布する「広報誌」を作成・編集して、年3回発行しています。

体育祭、飛翔祭などの各行事や、PTA研修会の様子を写真におさめ、生徒達の笑顔や真剣な表情、先生方の熱心な姿、優しい眼差し、PTA活動の楽しそうな様子など、地域の皆様に生徒の生き生きとした姿を見て頂いています。



6 PTA活動における、ICT機器の利用

PTA役員同士は、ライングループを通じて連絡を取り合い、教員との連絡は『らくらく連絡網』アプリを使って行っています。また、新たな試みとして、コロナ禍でなかなか学校に集まらない状況の中、グループミーティングアプリを活用し、PTA活動の更なる充実と、コミュニケーションを図る目的で、定期的にオンラインミーティングを行っています。

今後も利便性のあるICT機器を、PTA活動に取り入れ、円滑で充実した活動となるように、運営して参りたいと存じます。